



▲令和7年8月豪雨災害

入場
無料

防災講演会開催

テーマ 「霧島市の自然と災害から防災を考える」

令和8年1月16日(金)

時間 13:30～16:00 (13:00 開場)

会場 国分ハウジングシビックセンターホール 2階
(多目的ホール)

本市の自然環境を知ると共に、
過去の災害を振り返り、防災対策について考えます。



講師紹介 略歴・受賞歴等

1981年3月 鹿児島大学農学部 卒業
2013年2月 鹿児島大学農学部 教授
2018年4月 鹿児島大学 学長補佐
(防災担当) 退職まで兼務
2018年4月 鹿児島大学
地域防災教育研究センター長
退職まで兼務
2024年3月 鹿児島大学 定年退職
2024年4月 鹿児島大学 名誉教授
2020年5月 公益社団法人砂防学会 副会長
2024年5月まで



じとうその たかし
地頭園 隆氏
(鹿児島大学 名誉教授)

1993年 日本林学会 林学賞
1998年 社団法人鹿児島県治山林道協会感謝状
2008年 社団法人砂防学会 砂防学会賞 (論文賞)
2017年 公益社団法人砂防学会 砂防学会賞 (技術賞)
2025年 一般社団法人全国治水砂防協会 赤木賞

平成5年鹿児島豪雨、平成23年新燃岳噴火、平成28年熊本地震、令和7年のトカラ列島地震・新燃岳噴火・霧島市等豪雨などの大雨、火山噴火、地震に伴う土砂災害に関する研究に40年以上取り組んできた。

講演内容

- 鹿児島はなぜ自然災害が多いのか、自然環境から考える。
- 霧島市の地形、地質、火山等の自然環境を知る。
- 霧島市で発生した土砂災害を振り返る。
1993年8.1豪雨、2011年新燃岳噴火、2025年新燃岳噴火、2025年霧島市等豪雨など
- 災害に強い地域づくりを考える。
～地域で取り組む防災活動のヒント～



お申込みは右のQRから
専用フォームへ

※定員になり次第、
締切とさせていただきます。

